

設備関連システムの変遷

Transition of NE operation systems

1980年代半ばからネットワーク設備のデジタル化を進めた。デジタル化した設備は、〈ソフト変更による機能の実現〉、〈装置の電子化・論理化による電子スイッチや電子ジャンパ、論理回線などの実現〉、〈装置・方式の共有化の実現〉などそれまでの設備とは大きく様変わりした。

これにより、人手に頼らない、自動遠隔監視と操作による管理が可能となった。

運転制御を遠隔集中管理で行えるようになり、業務が効率化され、故障の減少も図れた。

通信ネットワークの集中制御による運転の効率化と故障減少対策

Improving the efficiency of operations and reducing the number of malfunctions through centralized control of communications networks

電話ネットワークの運転制御を遠隔集中で行うことにより、運転業務の効率化を進めるとともに、故障の減少を図る

